## VP-16+CBDCA 療法 ID 氏名 年齢 科名 病棟 主治医 指導医 HBs 抗原(+

## VP-16+CBDCA 療法

4週毎 コース予定

疾患名 神経内分泌細胞癌(NEC)

主治医 指導医 HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

スケジュール

		day1	day2	day3	
エトポシド	$100 \text{ mg/m}^2$	$\downarrow$	1	1	
カルボプラチン	AUC 5 or 6	1			

【注意】 \* エトポシドは溶解後結晶が析出するため用時 100 mg を輸液 250 mL 以上で溶解 (濃度 0.4 mg/mL 以下の濃度になるように)し 30 分以上かけて点滴静注する。

また DEHP フリー点滴セット(フィルターなし)を使用する。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

Day 1 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル(125 mg) 10 を内服

① 生食 500 mL

維持(20 mL/時間)

② パロノセトロン 0.75 mg + 生食 20 mL

側管静注

(生食 100 mL 30 分(200 mL/時間)でも可)

③ デキサメタゾン 4.95 mg + 生食 20 mL

側管静注

4 エトポシド

+ 5%ブドウ糖液500 mL

点滴静注 90 分(360 mL/時間)

⑤ カルボプラチン

+ 5%ブドウ糖液 250 mL

点滴静注 60 分(250 mL/時間)

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュ

## Day 2, 3

① 生食 500 mL 維持(20 mL/時間)

② デキサメタゾン 3.3mg + 生食 20 mL 側管静注

③ エトポシド + 5 %ブドウ糖液 500 mL 点滴静注 90 分(360 mL/時間)

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュ

Day 2, 3 アプレピタントカプセル(80 mg) 1C 1×朝 内服

	コース			コース		
	Day1	Day2	Day3	Day1	Day2	Day3
月日	/	/	/	/	/	/
エトポシド	Ţ	1	Ţ	Ţ	1	1
開始時刻						
カルホ゛プラチン	Ţ			1		
開始時刻						
確認						

	コース			コース		
	Day1	Day2	Day3	Day1	Day2	Day3
月日	/	/	/	/	/	/
エトポシド	Ţ	Ţ	1	1	1	1
開始時刻						
カルホ゛プラチン	Ţ			Ţ		
開始時刻						
確認						

	コース			コース		
	Day1	Day2	Day3	Day1	Day2	Day3
月日	/	/	/	/	/	/
エトポシド	↓	1	1	<b>1</b>	1	<b>1</b>
開始時刻						
カルホ゛プラチン	↓			1		
開始時刻						
確認						